

11月6日は福岡市子ども読書フォーラムです！

今年なんと福岡市総合図書館で開催します！従来行われていたあいれふよりは小さな会場となりますが、図書館ならではの読書フォーラムとなると思います！

ぜひ、みなさんご来場ください！

今月は毎年読書フォーラムで配布している「図書館員が選んだ100冊の絵本」から1冊後紹介します。

『くんちゃんのはじめてのがっこう』

ドロシー・マリノ／さく まさき るりこ／やく ペンギン社 1982年

998円 絵本

<お勧め年齢>

幼稚園★★★ 小低学年★★☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年☆☆☆ 中学生☆☆☆  
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

くんちゃんは、あるあさとてはやおきしました。

なぜなら、そのひからがっこうに行くことになっていたからです！

くんちゃんは、がっこうへいくみちみち、みつばちや、こうもりや、ビーバーに  
「ぼく、がっこうへ いくんだよ。」

とはなしかけました。そしてスキップしながらおかあさんといっしょにがっこうへむかいました。

けれども、がっこうへついてみると、じょうきゅうせいは、じをかいたり、けいさんをしたり、くんちゃんのわからないことばかりをしています。

そして、ついに、せんせいがくんちゃんたちいちねんせいをよびました。

くんちゃんはまえにでていくとちゅうで、あいているとからそとにとびだしてしまいました！

<子どもに手渡すときのポイント>

子どもが始めて学校に行くときの気持ちをあたたかく描いた絵本です。表紙をめくったところから、くんちゃんのおとうさんがくんちゃんにかばんを買ってきてくれる場面が描かれおりお話がはじまっています。ぜひこのページも子どもたちにしっかりと、見せてあげてください。

アメリカでは9月に新学期が始まるために、この絵本の背景は秋です。日本の新学期とは季節も中身も少し違いますが、新しく学校へ行く子どもの不安や喜びは共通のものではないでしょうか？



このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手に取ってみてください。

子ども図書館 重村 さやか